

第6回

来て

出会って

聞いて

言えて

よかった！

オープンミーティング 開催

今回のテーマ

01

議員報酬について

地方議会に多様な人材が参画するための次の一歩

02

公共施設統廃合について

保育園、小学校はどうしていくべきか
新設？ 改修？ 使用しない施設は？

03

少子化対策とFターン施策

聞かせてください「赤ちゃんが増えないワケ」教えてください「帰ってきた町ってどんなマチ」

あなたの **声** を

聞かせてください！

令和4年

11月19日 土

時間 13:30 ~ 15:30 (受付開始 13時)

場所 コミュニティ・プラザ2階 大会議室

問合せ ☎ 0266-62-9403 FAX 0266-62-9320

予約不要 直接会場へお越しください

E-mail gikai@town.fujimi.lg.jp

※ 新型コロナ対策をしておの実施となります。お越しの際はマスクの着用をお願いいたします。

※ 新型コロナ感染状況により、延期することもあります。

※ 託児を用意します。一週間前までに議会事務局へご連絡ください。

オープンミーティングとは？

オープンミーティングは町の当面の課題について、町民のみなさまと議員がテーマ別に分かれて自由に意見交換ができる機会を作ろうと、2016年から始まりました。町民の皆さんと議会が共に歩む「開かれた議会」を目指して、毎年実施してきました（令和2年度、3年度はコロナにより中止）。議員はできるだけ聞き手役に徹することや、発言者はお互いの意見を否定せずに、建設的な意見を出し合うことなどを基本的なルールとしています。



みなさまのご参加を、議員一同、心よりお待ちしております。

VOL 176

議会だより

令和4年11月1日発行

「議会広報編集委員」
委員長：牛山基樹 副委員長：三井新成
委員：織田昭雄・川合弘人

発行：富士見町議会 編集：議会広報編集委員会
お問い合わせ：富士見町議会事務局 ☎ 0266-62-9403
〒399-0292 長野県諏訪郡富士見町落合10777



議会だより

VOL 176

令和4年11月1日

もっとよく見えわかりやすく
町民に開かれた議会へ



富士見町議会だよりは議会ホームページでもご覧いただけます

<https://www.town.fujimi.lg.jp/sfte/gikai>

第8・9回 富士見の日 フォトコンテスト・佳作「秋色に染まる」 中田幸一



令和5年度予算編成に向け、
議会から町へ提言

算

予

算 決

考えよう、

つなげよう、

全会一致の重みを、どう判断するか、どう活かすか。

令和3年度国保事業費 納付額約3億7041万円

国民健康
保険

五味議員

町の保険料率（資産割・所得割・均等割・平等割）は、令和4年度より県が示す標準保険料率の算定方式（所得割・均等割・平等割）となる。

療費について令和3年度は約11億1395万円、対前年比5.5%減、これは過去3年間で最も医療費が低い。コロナ禍の中、通院の敬遠また健康志向への取組の成果と考える。国民健康保険特別会計決算に於いては、歳計余剰金が約3億8061万円となった。

こう評価! 今後も少子高齢化が急速に進む中で、国保会計の激変が予測される。被保険者の年齢構成が高く医療費水準も高い。低所得者の被保険者が多く所得水準が低い。そして小規模保険者が多く財政が不安定になりやすい等、構造的な問題も抱えている。余剰金は、このような問題を緩和する為の資金とすると説明、評価に値する。

住民の暮らしを守る

防災



矢島議員

コロナ禍が続き、通常の消防団活動ができていないが、有事の際は大丈夫か

コロナ禍により普段通りの消防団活動ができない期間が2年を経過、通常の訓練や行事、加えて、伝統ある町のポンプ操法大会も2年間中止を余儀なくされている。これは全国的にみても同じことが言える状況下。時は経過し、退団を迎える団員の方や新入団員の方もいる中、有事の際が懸念されるところだが、各分団感染対策を行い、新入団員等の訓練は実施しているとのことだ。

こう評価! 地域住民の安心を確保。

手厚い子育て支援

保育



島議員

病児・病後児保育事業の取り組みを評価する。

共働きの親で、近くに、緊急時の子どもの世話を含めた対応の出来ない不安や悩みを持っている人は多い。そんな親の心配や不安の受け皿としての病児・病後児保育事業はどれほど心強いことか。令和3年度は、年間に延べ135名が利用している。一見、目立たない事業のように思われるが、この事業の恩恵を受けている保護者の喜ぶ声が聞こえてくるようだ。

こう評価! これで、安心して子育てできる保護者は、心配せずに働きに行ける

藤内、曾利の両遺跡に 照準を据えて

埋蔵
文化財

川合議員

町内のほぼ全域に縄文時代の遺跡が点在する。中でも藤内、曾利の重要性が高まっている。

町は今年3月、土地所有者からの申し出を受け、藤内遺跡の一部を購入した。また、曾利遺跡では2021年度から、文化庁・県教委の指導のもと、保存を目的とした学術調査が始まった。国庫補助を受け、数年かけて行う予定。初年度は竪穴式住居址7軒を確認し、2年目の今年9月には装飾付き深鉢が出土。見学会では多くの関心を集めた。

こう評価! 縄文時代の遺跡は町の大きな財産。町内にはまだ未調査の遺跡がたくさんある。その中で、藤内・曾利に照準を据えた取り組みを行う方針を評価。井戸尻考古館をもっとアピールしてほしい。

安心して出産、 養育できるために

母子
保健

牛山議員

コロナ下での出産は母親の不安も大きい。安心して子どもを産み育てられる寄り添い型の支援が大きな支えになる

妊娠中、出産退院後の母子に対する心身のケアや育児サポートは、単なる保険指導や産後ケア事業としてだけではなく、町としての少子化に向き合う姿勢としても重要となる。出生数が激減する近年において、特に新型コロナウイルス感染症の中で日々不安になっている母親に寄り添うことは、出産から乳幼児の養育へと続く切れ目のない一体的な相談や支援が、温かい社会と安心へと繋がっていく。

こう評価! 宿泊型の育児サポートも活用され、専門の職員がきめ細かく対応できていることを評価したい。不安定な産後のお母さんとの伴走は大切なことだと考える。

富士見町議会では、決算審査特別委員会を設置し9月7日～9日に審査が行われました。

決算審査特別委員会では **212** の質問がありました

この事業 私はこう評価!!

令和3年度は年間を通して新型コロナ下の決算となりました。決算額も歳入歳出ともに増加し、通常の継続的な行政運営に加え、コロナ対策の事業、それぞれの検証アプローチが求められました。

井戸尻がパラリンピック 聖火の採火会場に

井戸
尻考古館

五味議員

「縄文時代の火おこし法」が東京パラリンピック聖火の採火方式として諏訪地区代表の採火会場になった

「縄文の生命（いのち）の火」として東京パラリンピック聖火の諏訪地区の採火会場となった。どの市町村も相当な努力をして採択を目指された案件であったと思う。採火会場決定のプロセスを考えると、井戸尻考古館は「縄文の火おこし」を日頃から様々なメディアを通じて発信し、教室なども積極的に実施されていることに併せ、各課を縦断し課題を連系して対応する成果が「採火⇒火おこし⇒井戸尻」に紐づいたことは、日常のアンテナの高さを感じる。

こう評価! 各課を縦断し課題を解決する越課連系が大切な事案に効果を発揮

町税投入のままでよいのか

パノ
ラマ

名取議員

一般会計決算、「観光施設貸付事業特別会計負担金」5000万円投入だけに反対した。

「賛否の分かれた議案等」で、議案第6号「令和3年度富士見町一般会計歳入歳出決算の認定について」に反対したのは私だけ。私は一般会計決算のほとんどの項目については賛成でしたが、「観光施設貸付事業特別会計負担金」5千万円投入だけは反対した。過去にパノラマに町税を投入するときは、「貸付」という名目で、町への返済義務があった。しかし、この5千万円はパノラマから町に返さなくてもよいというものだ。このような制度を常態化してよいのか。

こう評価! パノラマへの町税投入について、皆さんのご意見を!

地域農業の 活性化に貢献

農業
政策

三井議員

経営体集積による面積の増加による生産額・雇用数・関係税収が増加

富士見町基本構想における自然と共生し、健康で、教養や文化があり、住みよい町の実現を街の将来像としている。これに基づき農業の競争力を高め公益を創出し地域を活性化している。その結果、中心経営体数と集積面積はともに増加し、184の経営体と655.7haの集積面積となり、生産額も65億円、雇用数も331人、農業関係税収は前年比112.8%に増加した。

こう評価! 農業を取り巻く環境が厳しい中で、地域の活性化に貢献していることを評価する。

「考えよう、決算」では、決算審議全般の中で各議員が質問したなかから、特に関心のある項目を一つ、事業実績と照らし合わせ評価をお伝えいたします。



町民応援 「まちづくり支援金」

魅力
創出

小倉議員

富士見町の魅力を創出する団体が多く生まれることを期待し、応援する「まちづくり支援金」は画期的な取り組み

町の魅力創出を自発的に行う団体が恒久的に活動していく基礎作りをするために、1団体が2年度にわたって助成が受けられる取り組み。各団体は将来を見据えた事業計画を策定するなど事業の見直しや恒久的な運営方法等を真剣に検討し、所管課へのプレゼンを行い、事業化への歩みを進めている。

こう評価! この支援金により、あきらめかけていた事業についても前向きに取り組もうとする動きが出てきており、みんなで町の活性化を担っていく大きな起爆剤となっている。

一般会計決算認定

財政状況

一目瞭然！

特別会計決算認定

町のお財布を
のぞいてみよう！

数字でみる 町の財政健全度

財政力指数

0.54%

(前年度比 0.01 ポイント減少)

自治体の財政力を示す指数。基準財政収入額 ÷ 基準財政需要額の3カ年の平均値を用います。

財政の特徴
その1

「財政力指数」(財政力を測る指標)は普通交付税の算定上、基準財政需要額に対する基準財政収入額の割合が高いほど財政力が強いことを示しています。富士見町の数値は、昨年度より減少し 0.54 ですが、過去5年間の推移では横ばいです。また、過去5年間、県内の町村平均よりも良好な数値を保っています。

経常収支比率

79.5%

(前年度比 5.0 ポイント減少)

経常経費を経常一般財源収入の総額で割ったもので、数値が低いほど弾力性があると言えます。

財政の特徴
その2

「経常収支比率」は、前年度比 5.0%減少し、79.5%となりました。比率が小さくなり、新たな財政需要に対応できる余地が大きくなりました。

健全化判断比率

実質公債費比率

3.8%

(前年度比 0.2 ポイント減少)

一般会計が負担する公債費とこれに準じる額の大きさを数値にしたもの。

実質赤字比率

該当なし

(前年比と同じく赤字なし)

一般会計の赤字の程度を指標化したもの。

将来負担比率

該当なし

(前年度と同じく将来負担すべき負債なし)

一般会計が将来負担すべき実質的な負債を指標化したもの。

連結実質赤字比率

該当なし

(前年比と同じく赤字なし)

全ての会計の赤字・黒字を合算し、町全体としての赤字の程度を指標化したもの。

財政の特徴
その3

「健全化指標」では、いずれの指標とも国の基準を下回っており、財政健全化に向けて国の関与を受けるレベルにはありません。

歳入 96億 4258万 2千円

前年比△6億 7197万 3千円

歳出 86億 6696万 0千円

前年比△9億 3282万 3千円

決算報告

岩間監査委員 織田監査委員
(議会選出)

決算の特徴

コロナ対策が続く中、財政への影響は限定的となっています。
・歳入、歳出とも、前年度総額 大幅減少
・国庫支出金や県支出金の新型コロナウイルス感染対策費 減額

令和3年度 決算審査結果

コロナ禍での健全財政

令和4年6月24日から7月27日までの間で7日間に渡り、富士見町監査基準に準じ通常実施すべき監査手続きを実施した結果、各会計に係る予算は適正に執行されているものと認めます。令和2年度と比較すると、国の特別給付金一人10万円や新型コロナウイルス緊急経済対策関連事業など大幅な減額となりました。令和3年度は産業

振興の強化や子育て・教育支援のための施策を実施し、補正予算によりコロナ対策もつつがなく執行され、適正な財政運営がされていることをご報告いたします。
これからの課題としては指定管理事業所の将来に向けた運営計画の策定と強化が必要です。

文責者 織田昭雄



国民健康保険特別会計

歳入総額 17億 7200万円

歳出総額 13億 9100万円

ここが課題

加入人数の減少と、一人当たりの医療費の高騰により、今後の保険事業は慎重に進めていかなくてはなりません。



後期高齢者医療特別会計

歳入総額 2億 2000万円

歳出総額 2億 1500万円

ここが課題

徴収率は100%に近い状況。現役世代からの支援金も入って運営していますがその減少による後期高齢者の自己負担増が課題です。



観光施設貸付事業特別会計

歳入総額 1億 9900万円

歳出総額 1億 8600万円

ここが課題

老朽化する設備が増えていくことに、どう対応していくかが課題です。



富士見財産区特別会計

歳入総額 960万円

歳出総額 790万円

ここが課題

山林を整備し、山を守っていくための資金不足及び作業ができる人の確保が課題です。松くい虫への対応からも気が抜けません。



水道事業会計

歳入総額 8億 2100万円

歳出総額 10億 5800万円

ここが課題

上水道、下水道共に、施設の老朽化への対処、加入者の減少と使用量の減少が課題です。



下水道事業会計

歳入総額 15億 6680万円

歳出総額 17億 8830万円

第175号「議会だより」掲載記事についてのお詫び

令和4年8月1日発行の第175号議会だよりにつきまして、当議会の島正孝議員が担当した記事に偽りがありました。2～3ページ「町民は議員と議会に何を望みますか？」に掲載された、「80代男性」と「10代女性」の記事は、掲載された方のコメントではなく、島正孝議員が自らの考えを執筆した記事であることが当事者の指摘を受け判明しました。

当議会では関係する皆様に謝罪するとともに、島正孝議員を厳重注意処分としました。当該記事により、不快な思いをされました皆様、また、全ての町民の皆様に、心よりお詫び申し上げます。なお、本人より議会広報編集委員の辞職願

が提出され、受理しました事をご報告いたします。大変、申し訳ございませんでした。(ホームページ掲載中の第175号「議会だより」の該当部分は削除しました)

令和4年9月22日 富士見町議会議長 名取 久仁春

議会広報紙、再発防止に向けた今後の取り組みについて

- ・今まで以上の確認作業を行います。
- ・住民のみなさんと双方向の広報を適切な形で展開し、わかりやすく、読みやすい紙面を目指します。
- ・信頼のある広報に向け努力します。

議会広報編集委員会

考えよう、決算。つなげよう、予算。

令和5年度予算編成に向け、
議会から町へ提言

全会一致の重みを、
どう判断するか、どう活かすか。

各議員からの提言候補は **25** 項目

事業振興 農業 住宅リフォーム 超少子化 富士見高校再編
森のオフィス 駅・エレベーター 出産祝い金 ゆめ広場
3市町村共同宣言 道路行政 給食 議場のライブ配信
トイレ環境 山へ行こう事業 指定管理施設 尿漏れ

全議員11名で協議・検討
全会一致で4項目へ

徹底
討論

喫緊の課題から、将来への投資まで決算から見てきた事業の足りない部分
について、各議員が課題に感じる項目を提言として検討。
この中から全会一致で合意した4項目を「提言書」として町長へ提出しました。

合意
形成

提言1

3市町村共同宣言に基づく連携強化と 実効性のある事業協力の推進

- ・エコーラインの中央道小淵沢インターまでの延伸、観光道路としてハケ岳西麓3市町村の観光事業のさらなる発展
- ・環境に配慮した農業をベースに特産品を創出、農業振興
- ・ワインバレー構想推進、遊休農地の解消

提言2

富士見高校園芸科を総合 技術高校へ

諏訪地域も工業・商業・農業の統合により、変化に柔軟に対応できる人材の育成を目指し、総合技術高校を提案
諏訪広域で首長同士の議論の上、諏訪広域から県への要望書の提出を求める。

提言3

山へ行こう補助金の拡充による 山林整備

補助金の適用範囲を制限無しとし、さらに区有林整備についても補助対象とすることで森林整備の促進を図るよう要望する。

提言4

超少子化対策事業の強化

超少子化対策については安心して家庭を作れる途切れることのない支援。出産祝い金の増額と新設：第1子の増額、第2子以降の新設（第1子：30万円、第2子：50万円、第3子以降：100万円）ゆめひろば富士見の充実：3歳児以下の幼児向け遊具の新設 保育園給食費、学校給食費の無償化

VOICE

皆さんこんにちは。議長の名取久仁春です。行政に対する提言書を提出しました。今回は町独自では解決出来ない内容も含まれていますが、議員間の話し合いの中で重要であると結論付け、提案させていただきました。更に今定例会では条例の修正案が提案され、可決されました。議会として単なる可決・否決ではなく、条例をより良くしよう

とするものです。これこそが、議会に求められる議決権の行使の神髄ではないかと思います。我々に残された議員任期も半年を切りました。次の世代の皆さんに、より良い議会で引き継いでまいります。

議長 名取 久仁春



決算は「終わったこと」

政策
サイクル

ではない!!

提言全文はこちら



提言書
(議会の意志)

12月
定例議会
(予算への運動)

次年度予算へ提言を反映
させていただきます。

議会の動き

富士見町議会では、決算の認定も予算審議も、「全議員が関わることで多角的に審議を行うことができる」という考えから議員全員で審議をします。(一般の方の傍聴も可能です)

9月
定例議会
(決算審査)

私は

この事業
こう評価!!

今号 P2-3 参照

決算の内容を評価。町民の声を聴き、町の現状を考え、議員それぞれの考えを提言、議会全会一致として合意した『提言書』をまとめ町へ伝えます。

3月

定例議会
(予算審査)

私たちの
お金

Vol.174 P4-5参照

町は議会の議決なくして町政運営することはできません。決算で出された評価点や提言が、事業実施計画と予算に活かされるように議員は予算編成に注視します。

6月

定例議会
(監視)

臨時会報告

第524回

令和4年7月15日

議会だより

臨時号

新型コロナウイルス感染症
対応地方創生臨時交付金
(7486万円活用)

議案第1号

令和4年度富士見町一般会計補正予算が審議

歳入出
総額

1億5693万円 総額 86億3604.5万円

商工費

1億5473万円

町民応援振興事業

1億1670万円

コロナ禍で消費活動が落ち込んでいる中で、商品券を発行し町内の消費を刺激するとともに、生活困窮者の生活を応援する事業

富士見型事業再構築促進事業

3000万円

町内にある課題解消やそのための新たなチャレンジを支えるモデル事業を支援する補助金(上限500万円)

7月臨時会の
採決結果(全会一致の議案)

議案名等	議員	採決結果
【町長提出】		
議案第1号 令和4年度富士見町一般会計補正予算(第4号)	全会一致	可決

一般質問要旨

町の考えを問う

9月定例会の一般質問は、9月5日、6日の両日行われました。8人の議員が登壇し、町と町教育委員会の考えを質しました。質問時間は、各議員に質問と行政側答弁を合わせて1時間割り当て、町側に通告した全項目を行います。質問順に、各議員の主な質問項目と、その答弁要旨を掲載します。

議員の視点

録画配信が始まりました。

議会改革の一環として、9月議会から議会録画配信が始まりました。各定例会の一般質問2日間と最終日の内容が配信されます。富士見町のホームページから「富士見町の情報」→「町議会」と進みますと、「議会会議日程等」の欄に「〇〇〇〇録画配信」とあり、目的のものをクリックすることにより視聴することができます。名前の後のQRコードからもアクセスできますので、ぜひ視聴していただければと思います。

議会運営委員長 名取武一



最終日の様子



一般質問の様子

質問順

1

五味 平一 議員
議席 2

1. 中学校エアコン使用の検証について、小学校3校導入、移動式エアコンの試験的運用の効果の検証について
2. 有害鳥獣被害地域及びサル被害の減少対策について

2

川合 弘人 議員
議席 1

1. 地域脱炭素、再エネ推進に向けて、町が目指す姿はどのようなものか
2. 富士見パノラマリゾートが、債務超過を解消する見通しはあるか
3. 小規模集落が抱える課題にどう対応するのか

3

名取 武一 議員
議席 8

1. 女性の生理の貧困対策
2. 境小学校周辺の太陽光発電事業について
3. 福祉医療費の完全無償化を
4. 富士見高・茅野高再編統合案に反対を

4

島 正孝 議員
議席 6

1. 再度問う、太陽光発電施設申請者への対応等について
2. 学校現場での集団不適應児童・生徒への対応は
3. 女性の健康について、学校・一般成人女性への対応は
4. 富士見町駅前商店街の活性化と再開発について
5. 歴史のある街には深い森があり、緑の豊かな街並みがある街づくりと植樹計画はあるか

5

牛山 基樹 議員
議席 5

1. みどりの食料システム戦略の自治体基本計画策定に向けて（進行する温暖化の中、環境と調和のとれた食料システムの確立のための環境負荷低減事業活動の促進、持続可能な富士見町の将来農業政策と振興について）
2. 令和5年度から始まる公務員定年延長を見据えた人事計画について

6

織田 昭雄 議員
議席 9

1. 里山整備事業について
2. 合葬式墓地の在り方について

7

小倉 裕子 議員
議席 4

1. 町民にとって必要な情報はそれはきちんと全ての町民に届いているか
2. 商工観光戦略構築事業及び観光施設の今後の在り方について

8

三井 新成 議員
議席 7

1. 工業振興条例の一部改正による、テクノ街道沿線への企業集積について
2. ゆめ広場ふじみの施設について
3. 自転車（E-バイク）で走れるまちづくりについて

■ 質問順は、議会運営委員会の中で、委員によるくじ引きで決めています。■ 一般質問の要旨は、各議員がそれぞれ自分のページを責任編集しています。

地球温暖化小学校にエアコン設置急務では

答弁 検討中である環境づくりは教育行政の務め

五味 平一 議員



Q 中学校ではいつからエアコン使用しているか。また教育長、教師及び生徒の感想は。

A 中学校では梅雨明け後の急な暑さに見舞われた6月29日から運転を開始した。〈教育長〉生徒の喜びは私の喜び、生徒がうれしいと言えば私もうれしいと素直に思っている。〈教師〉教室が涼しくなり快適、授業をしやすくなり除湿できただけでも快適。〈生徒〉使用開始の翌日6月30日から期末テスト、もう涼しくて大喜び。

Q エアコン設置に前向きな検討をしているのか。

A 子どもが快適に学習に取り組めるよう、前向きな検討をしている。

Q 学校環境衛生基準では、教室の温度について17℃以上28℃以下であることが望ましいとされている。教室が30℃以上に上がった場合、児童生徒にはどのような影響が出るか。

A 私の経験からは、30℃を超えてくると子どもたちはだんだんぼんやりしてくる。ぼうっとして集中していないのは明らか。教師はその状況判断を的確に行い、子どもたちに対して暑さの中で、我慢しろというようなことをやっている学校はほぼない。

Q エアコン設置について前向きなのか。

A とにかく快適に学習に打ち込める環境というものはもうこれから必須である。地球温暖化に向かう中で、子どもたちが学習に集中できるような環境づくりをすることが、教育行政の務めだと思うので、冷房だけでなく暖房についても同様である。



快適な教室環境を醸し出す中学校のエアコン

脱炭素、再エネ推進へ町が目指す姿は

答弁 小水力発電はクリーンで大きな可能性がある

川合 弘人 議員



Q 地域の脱炭素、再エネ推進に向けた基本的な考えは。

A 再エネの推進は太陽光発電が主軸になる。地域の理解が得られる場所は太陽光発電を促進し、その他の再エネも地球温暖化対策実行計画の策定の中で検討をしていく。

Q 薪やパレットストーブの普及を進める考えは。

A ゼロカーボンシティに向けた取り組みの一つとして、町の重要な課題になる。町民の声を聞きながら進めたい。

Q 小水力発電は町に有効な再エネになるのでは。

A 二酸化炭素を排出しないクリーンな再エネであり、太陽光や風力より稼働率が高い。町には利用可能な河川と落差を生み出す急峻な地形があり、大きな可能性がある。実は今年、町内で候補地をいくつか選び、私も一緒に現地踏査を行った。マイクロ水力発電も導入事例を研究。先進地視察を計画したい。

■ 富士見パノラマリゾートの債務超過を解消できるか

Q 債務超過はいつから発生し、現時点の金額は。

A 平成6年度から続く。令和3年度の決算では7億2千万円弱。

Q 施設の老朽化に対応する更新計画はあるか。町長の理事長兼務を解消し、現場の理事を増やす考えは。

A 大改修の計画はある。主体は安全装置。ゴンドラは現時点で全く問題ない。理事長兼務はできるだけ早く解消したいが、現時点で、代わってもらえる方がいない。理事は、現場出身のプロパーを増やしたい。



農業用水に設置されている県内の小水力発電

女性の生理の貧困、女子トイレに生理用品を

答弁 今後も保健室で養護教諭が対応

なとり たけいち
名取 武一 議員

- Q** 「女性の生理の貧困」は報道でも取り上げられ、多くの自治体で学校の女子トイレに生理用品を置いている。町でも実施しては。
- A** 町では保健室で養護教諭が対応している。直接養護教諭が関わることで、家庭状況などの困りごとを把握し、相談することができる。

■境小学校周辺の太陽光発電事業について

- Q** 境小学校周辺の太陽光発電事業については周辺住民から説明不十分、不許可をとの声が届いている。
- A** 司法の場に出ることも考慮し、町の条例等に沿って慎重に審査を進めている。
- Q** 許可申請前に周辺住民の一部に説明を行っていないこと、または詳細な説明を行っていないことが明らかになれば条例違反ではないか。
- A** 審査上大きな焦点となる。

■富士見高校統合再編問題について

- Q** 過日発表された県立高校第2期再編整備計画・3次案では、富士見高校と茅野高校を再編統合し、茅野富士見新校(仮称)を設置、普通科と農業科を置く、茅野高(茅野フィールド)をメインにして、農業分野の2・3年生だけ

富士見校(富士見フィールド)を活用する。富士見高校は現在定員240名だが、80名に減らされる。町の将来のためにも再編案に反対すべきではないか。

- A** 富士見高校の農業科が残されることは一定の評価に値する。今後、県教委に対して町としての要望を訴える機会を設けていきたい。



綾瀬市中学校女子トイレの生理用品の箱

再度問う。太陽光発電施設申請者への対応について

答弁 行政事務の中で公平・公正、適切に進めている

しま まさゆき
島 正孝 議員

■学校現場での集団不応児童・生徒への対応は

- Q** 統計的数字は。そしてその対応はどうなっているか。
- A** 不登校児童・生徒は、小学校1.3% 中学校3.1%。これらは、県・国にも報告している。その要因は、学校・家庭・個人に起因するものがある。また、そのための学業不振という問題も起こっている。対応としては、専門機関との連携、スクールソーシャルワーカーの協力、家庭訪問を実施している。多面的で必要な援助をしている。なお、複雑な要因が絡み合っているケースもあり、周囲の人の協力が必要なケースもある。

■女性の健康について、学校・一般成人女性への対応は

- Q** 生理痛、その他、女性特有の身体症状は疾病としての認識が低い。学校現場での取り組みは
- A** 生理痛は疾病としての認識は未だ低いのが現状である。小学校4年生では保健の時間に生理痛の話、5・6年生では性教育を実施している。また、中学校では性教育講話も実施している。保健室で個別対応もしている。女性の健康づくりはいろいろ取り組んでいる。

■富士見駅前商店街の活性化策と再開発はどうなっているか

- Q** 広く町民に呼びかけて、これをテーマに定期的に話し合う。その芽出しは。
- A** 再開発プロジェクトチームを編成し、活性化への取り組みが始まっており、当初予算付けもしている。



太陽光発電施設

持続可能な環境保全型農業への取り組みは

答弁 事業と環境に配慮して総合計画に反映させていく

うしやま もとき
牛山 基樹 議員

- Q** 過度の海外依存と円安による物価高騰の中、地域を強くし元気な町をつくるためには、「食」と「エネルギー」の地域内自給を高める重要性が一層求められていないか。
- A** その通りだと考える。
- Q** 国は大きく農業政策を変え「みどりの食料システム法」が7月1日から施行した。今後、富士見町の農業施策の最重要課題は何か。
- A** 農業者に対しては、環境への危機感を共有すること。同時に品質を確保し事業継続すること。消費者の認識改革を進める。
- Q** 世界の人口増、温暖化、水問題などを考えた場合、お金さえ払えば食べ物を輸入できる時代は終わろうとしている。食糧・飼料自給率を高め、地産地消の仕組みから地域コミュニティを強くする取り組みは。
- A** 人と人が繋がる食と農の繋がりを持たせた出張マルシェ、集落で作られたベテラン農家の野菜を市街地に運ぶ、というような新しい物流循環システムも考えたい。
- Q** 産業としての農業だけでなく、個人や地域の農的な暮らし、栽培層の見直しやオーガニックビレッジへの

農業推進施策も重要になる。その支援についての考えは。

- A** 県が市町村と連携して基本計画策定をする。農的な暮らしについて税制特例、行政手続きワンストップ化、有機農業の栽培管理協定など、地域と連携し合意形成を図り、前向きに進める。

- Q** 国が掲げる2030年、化学農薬10%減、化学肥料20%減の使用量目標は可能なのか。

- A** 計画的に取り組む農業法人もある。農業関係者、団体としっかり連携してやっていく。



強い町とは、地域内での自給率を上げること

合葬式墓地は必要な時代ではないか

答弁 建設に前向きな姿勢で取り組む

おだ てるお
織田 昭雄 議員

- Q** 6市町村の中でも4市町はすでに合葬式墓地が公設で運営されており、原村も2024年度運用を開始すると発表したが、富士見町は必要ないと結論づける理由は。
- A** 原村では来年度中に建設する予定だということは承知している。富士見町で必要ないとは結論付けてはいない。設置の必要性や可能性について、社会情勢の変化や周辺市町村の状況を研究しつつ、方向性を検討している段階だと考えていただきたい。
- Q** 近年、県の内外から移住者が増加しており、この皆さんも合葬式墓地という選択が現代的な発想では、と思う。町はどう考えるか。
- A** 少子高齢化や高齢者の一人暮らし世帯の増加、核家族世帯の増加で、お墓を所有、管理していくことの負担感や価値観の多様化により合理的な考え方をする方も増えていると思う。移住して定住し、その先に避けることの出来ない課題でお墓という問題がある中では、合葬式墓地の存在があれば安心材料の一つになり得る。丸山墓地は町の唯一の町営墓地で、築40年以上が経過して経年劣化が激しい。

現時点で町が設置するとすれば、丸山墓地内敷地内が最有力だと考える。長期的な修繕計画と併せて、合葬式墓地の建設に前向きに取り組みたい。



丸山公園から望む絶景ポイント

必要な情報が全ての町民に届いているか

答弁 届けられるよう色々な方法を模索している

おくら ゆうこ
小倉 裕子 議員



Q 半年間、告知放送端末機器を配布し、20～90代の町民の方30人ほどに実証実験に参加していただいた。その中で全ての情報が一つの機器で簡単に入手できること、そして相手の顔を見て話すことができる「テレビ電話」についても反応が大きかったが、今後そういう環境を作っていくことはできないか。

A 理想的ではあるが、費用対効果の面も考慮しなければならない。しかし、必要な情報が届くようにデジタルデバイドの課題も見据えながら、ハード面ソフト面ともに整備を進めていく。

Q これからは自分で好きなように情報を入手できる人が増えてくると思うが、今はまだそうではない。整備をすることが必要だと思う。また一回整備したものは無駄にはならないと思うがどうか。

A 機器の選定、電波状況の確認も含め、2026年に向けて検討させていただきたい。

■商工観光戦略構築事業及び観光施設の今後の在り方について

Q 観光戦略構築調査委託費について、富士見パノラマスキー場以外の観光施設への適用状況は。

A 安全対策に関わる町内観光施設のスタッフの質の向上や、衛生関係、接客関係の研修会を調整している。

Q 経営が難しい観光施設を今後どのようにフォローアップしていくか。

A 観光客を町内施設へ誘導する施策として、店舗紹介パンフレットの配布と、300円クーポン券やスタンプラリーにて利用促進に取り組んでいく。



離れている家族と顔を見ながら話ができる

企業集積における課題や問題解決策は

答弁 相互の合意形成がされた工業集積地域とする

みつゐ しんせい
三井 新成 議員



Q 企業の進出状況と今後の予想件数と町外からの状況は。

A 進出を希望する企業は数件ある。その他いくつかの企業からの問い合わせや土地の所有者からの問い合わせもあり、町内が多い。

Q 集積に対しての問題点や周辺住民の理解度は。その解決策は。

A 沿線は地形が悪く、雨水排水処理のための河川改修など課題である。道路や上下水道等の課題もあるが、企業に対して条件の整っているところから検討してもらうように勤めている。また、進出予定の企業には、周辺住民の方に説明会をお願いしている。丁寧な説明の中で相互の合意形成が必要になる。企業から区や住民の方への事業説明で納得がいく形での調整がされている。

Q 実績を作るための追加手段はあるか。将来構想は。

A 今年度から工業振興補助金の補助率、用地取得の補助の拡充及び土地造成費の補助事業の創設を行い制度の拡充をした。一部エリアについて来年度に上下水道の整備を予定している。テクノ街道沿線は農地保全

や周辺地域との調和に配慮しながら、立地ポテンシャルが高く、それを生かした町の産業活動をけん引する産業機能の維持・充実を図るエリアとして、町内企業の移転増設や、町外企業の誘致を進めていく。企業と周辺住民がお互いの立場を尊重して、相互の合意形成を図りながら企業が集積する工業地域としていきたいと考える。

指定区域の設定 (テクノ街道 富士見 251 番地5 から富士見 11629 番地1 までの沿線内側概ね 300m)



条例改正適用地域 (テクノ街道沿線)

議 案 名 等		議 員	採決結果
【町長提出】			
議案第 1号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	全会一致	可 決
議案第 2号	富士見町国民健康保険条例の一部を改正する条例		
議案第 3号	富士見町工業振興条例の一部を改正する条例【第2条を修正する修正案】※「議員の視点①」へ		修正可決
	富士見町工業振興条例の一部を改正する条例【上記以外】※「議員の視点②」へ		原案可決
議案第 4号	町道の路線の認定、廃止及び一部廃止について		可 決
議案第 5号	令和4年度 富士見町一般会計補正予算(第5号) ※「議員の視点③」へ		
議案第 7号	令和3年度 富士見町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について		認 定
議案第 8号	令和3年度 富士見町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について		
議案第 10号	令和3年度 富士見町富士見財産区特別会計歳入歳出決算の認定について		
議案第 11号	令和3年度 富士見町水道事業会計歳入歳出決算の認定について		
議案第 12号	令和3年度 富士見町下水道事業会計歳入歳出決算の認定について		
議案第 13号	(仮称)ふじみ地域共生コミュニティひろば 建設工事の工事請負契約の締結について		可 決
議案第 14号	富士見町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて		同 意
議案第 15号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて		適 任
議案第 16号	富士見町富士見財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて		同 意
議案第 17号	令和4年度 富士見町一般会計補正予算(第6号)		可 決
【請願・陳情】			
陳情第4-7号	消費税の事務に付加される適格請求書等保存方式(インボイス)の導入を延期するよう国に対する意見書の提出を求める陳情書	全会一致	継続審査
陳情第4-8号	燃油・肥料・飼料高騰対策の支援策実現に関する陳情書		趣旨採択
陳情第4-9号	食肉処理施設の整備に関する陳情書		採 択
【委員会・議員提出】			
議 第 8号	決算審査特別委員会の設置について	全会一致	可 決
議 第 9号	食肉処理施設の整備に関する意見書(案)		可 決(意見書送付)

議案名等	議員	採決結果
		川合 弘人 五味 平一 矢島 尚 小倉 裕子 牛山 基樹 島 正孝 三井 新成 織田 昭雄 五味 仙一
【町長提出】 ○賛成 ●反対 ※棄権		
議案第6号 令和3年度 富士見町一般会計歳入歳出決算の認定について	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ● ○ ○	認定
議案第9号 令和3年度 富士見町観光施設貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ● ○ ○	認定
【請願・陳情】 ○賛成 △趣旨採択 ●反対 ※棄権		
陳情第4-10号 水田活用の直接支払い交付金見直しに関する陳情書	△ △ △ △ △ △ △ △ ○	賛成多数で趣旨採択
陳情第4-11号 食の安全を守るため、小学校にてゲノム編集トマト苗を受け取らないことを求める陳情書	△ △ △ △ △ △ △ △ △	賛成多数で趣旨採択

議員の視点

1 議案第3号 富士見町工業振興条例の一部を改正する条例

当初の改正案では、対象事業者の「製造業」に、「又は情報サービス業」を追加する内容でした。しかし、製造業は日本標準産業分類の大分類であるのに対し、情報サービス業は中分類に属し、並列表記することに条例として整合性が取れていないことや、中分類からピンポイントで取り上げることにより、疑問の声が上がりました。このため、議会側から修正案を提案し、「又

は情報通信業」とする修正案が賛成多数で可決されました。議案審査の中では、改正のきっかけとして、情報サービス業の事業者から町に問い合わせがあったこと、必要な業種を絞り込む方針であることが報告されました。しかし、産業の形態が多様化する中で、事業者への支援は網を広く行っていくべきではないかと思ひます。文責 川合弘人

2 議案第3号 富士見町工業振興条例の一部を改正する条例

改正の趣旨として、平成元年6月に制定された条例を現在の工業等のニーズに合わせ、製造業を補助対象としていたものに、情報通信を対象事業として追加するものです。情報通信業の事業拡大や町外企業の町内進出が期待され、製造業と同程度の支援を行うものです。改正内容は工業者の定義により個人、法人、または中小企業団体の対象に含めるもので、それに伴う条例内の文言の変更及び追加を行うものです。文責 三井新成

3 議案第5号 土木費7000万円の補正に注目。

この議案は1億5661万円を追加し、今年度予算の総額を87億9265万円とするものです。この中で特出すべきは2021年から5年計画で、町道14路線の舗装修理工事を始めましたが、ロシアのウクライナ侵攻の影響で、原油価格や天然ガスの高騰が止まらず、アスファルトなどに大幅な値上が生じ、道路施設予防保全対策事業費にも影響が出て、今回補正予算を計上するものです。文責 織田昭雄

議会だより モニターさんの声

総務経済常任委員会まとめ



地域運営支援事業（新規事業）に期待します。
今年度の実施内容の報告を望みます。

地域運営支援事業につきましては、今年度は継続事業である出張マルシェ、富士見型農地維持活動支援モデル事業の継続・拡大を図るとともに、既存の町道改良事業等に加えて新たに町道や農地の維持事業等への補助金を創設して複合的に支援しています。また今後も地域の要望を議会でも注視します。



移住者に関する情報を区民にも、また地域内でトラブルなくお互いが生活できるよう、町として今後も細やかな対応を。

ウツリスムステーションに相談に来られる方については、富士見町での暮らしを紹介しています。その中で、都会とは違う各集落で構成されていること、そして、各集落での活動や共助の大切さをお伝えしています。実際に空き家にお住まいになる方や新築される方へは、区長へのあいさつもご案内しています。



移住は人生の大きな決断、呼び込むことはいいとして、ぜひ説明時には負の面もきちんと前もって情報を伝えることが大事かと思います。

ウツリスムステーションでは町の職員を配置しており、移住相談にあたっては必ず、良い面（メリット）、悪い面（デメリット）も含め説明をしており、区・集落組合への加入を促しております。（総務課）



巨大地震における姉妹都市との相互援助協定の締結はされていますか、又すでに締結されているのであれば、内容の周知などをお願いしたいと思います。

姉妹町の西伊豆町とは、平成7年6月30日、また、友好都市である多摩市とは、平成8年11月1日に「災害時における相互応援協定」を締結しています。有事の際は、①物資・機材の提供、②職員の派遣、③被災者の受入等、④情報発信の協力などで相互に応援することとしています。



リフォーム補助金について、町内の事業者を活性化するためにも、5年経過後や補助額の上限を定めるなど、2回以上も認めていただければよいと思うのですが。

現在町の住宅リフォーム補助金交付要綱では、補助金の交付について、同一建築物等に対して1回限りとなっています。これは、限られた予算の中でより多くの町民の皆様を活用していただくことが目的。2回以上の申請も可能とするかについては、今後の申請状況を見て、必要であれば議会からも提案していきたい。

社会文教常任委員会まとめ



90代女性の方による自動車免許証の返納については他人事には思えず重要な問題と捉えている。高齢者や障害者に対しての交通手段について、行政での配慮を願う。

地域交通をより使いやすくするため、町の専門チームで検討をしている。その動きを注視したい。



ヤングケアラーへのサポートは、「状況を見ながら適切に」とあるが、学校対応では、実際に相談したくても恥ずかしいと思い、相談できない生徒がいると考えられる。行政が持っている情報（例えば非課税世帯のお子さん、難病や介護認定を受けている方の家族構成など）を活用することで、把握につながることを期待する。

確かに状況の把握は難しい。町は新たな窓口を開設し、ヤングケアラーの把握に努めようとしている。現状では、町の対応を見守りたい。



敬老祝い品の支給について、町内温泉施設の入浴券は有効に使用される方、全く使用しない方と千差万別だと思う。私自身は、町内店舗で活用できる商品券の方が有難く思う。いずれの品物にするかアンケートなどを取り、該当者に希望を聞くことを考えてほしい。

議会としても検討する必要があると考える。全協や一般質問などの場で、希望調査を求める声があることを伝え、町の考えを質したい。

町民の声で 議会を動かす

POST SCRIPT

編集後記

私たち議会広報編集委員会メンバーは4名で、年間4回の定例会ごと、富士見町議会だよりを発行しています。また、臨時会が招集された場合、重要案件があれば臨時号を発行して内容をお知らせしています。議会基本条例に定めた、町民の皆さんに開かれた議会を目指した活動、また議会だよりモニターを11名の方をお願いして、議会だよりの評価や提案など幅広い意見を頂き、町政全般に反映させるべく努力をしてまいります。町民の皆さんがより住み良い富士見町を目指して努力します。

文責者 織田昭雄

学びを活かす

所管事務調査

床がピカピカになった富士見中学校

富士見町議会の社会文教常任委員会は、9月定例会の会期中、富士見中学校と西山保育園を視察しました。富士見中は築26年が経過し、床の傷みが目立つため、大規模改修を行い、床を研磨し、再塗装をしています。床の研磨は夏休みを利用して2カ年にわたって行います。また、体育館を含むすべての教室で、照明をLEDに交換しました。水銀灯の生産が終わっているためLEDにしました。

西山保育園は、軟弱地盤のため、擁壁が道側に傾き、亀裂が入っています。9月定例会に改修工事設計の補正予算が計上されているため、委員会で現場を視察しました。予想以上の亀裂でした。



議会勉強会

「富士見町商業環境調査報告書」の読み解き方

しんきん地域創生ネットワーク株式会社
コンサルティング部上席主任研究員 笠原 博 氏

駅前商業環境整備には並行して道路や駐車場との関係が重要である。駅周辺は道路が狭く、歩道が未整備、登下校時の歩行者の安全が重要で、調査結果報告からは商店街を通過交通されている一定数の車両のコントロールも必要とされています。国道からの流れを開通した北通り線へ車両を誘導することにより、駅前交通の安全性を向上させ、将来的には改札口の北側新設による道路導線の改善提案など、商業環境と道路整備などをトータルで考える町づくりが求められています。「議会」として真摯に取り組む課題の重要性を認識しました。

YOUR FUTURE

あなたの未来

つくえラボ 久保有美さん

2016年からの3年間、富士見町地域おこし協力隊として町社協とともに地域福祉に携わり、旧落合小を拠点に様々な形で居場所づくりに取り組んできました。地域に入りたくさんの人と繋がり、みんなが主役となって活躍できる場づくりを考え、多種多様な人々たちを巻き込みながらアイデアを形にしていこうとこの仕事を楽しみすぎて、2019年の協力隊卒業と同時に机区で創立したのがつくえラボです。（ちなみに共同代表の馬淵も巻き込まれたうちのひとり！）現在は合同会社つくえラボとして、田畑に加えアートや音楽というツールを織り交ぜながら、年齢・性別・障害の有無、居住地にかかわらず、誰もが自分の役割を持ち活躍できる、誰とも共に楽しみながら体験を共有できる「地域の元気を生み出す居場所づくり」に地域協働で取り組んでいます。地域のみんなが元気でいることが地域活性化に繋がるはず。ということは私から地域への恩返しはこの活動を継続させること… 続けていきます！



全員協議会での町関係協議事項

第4回 7月13日

1. 第524回令和4年7月富士見町議会臨時会の開催について（副町長）

第5回 7月20日

1. 事業進捗状況について（総務課）

2. パノマリゾート経営状況について（総務課）

3. 新型コロナウイルス感染症対策関係経過報告（総務課・住民福祉課）

4. その他
・諏訪南行政事務組合静香苑の耐震診断にかかる予算補正について（建設課）
・企業版ふるさと納税について（総務課）

第6回 8月19日

1. 9月定例会提出議案の概要について（副町長）

2. 地方財政状況調査の概要について（財務課）

3. 田端太陽光発電事業に伴う道水路について（建設課）

4. 新型コロナウイルス感染症対策関係経過報告
・国、県の対応方針の状況、町の対応状況（7月20日以降）（総務課・住民福祉課）

5. 事業進捗状況について（総務課）

6. パノマリゾート経営状況[7月]について（総務課）

7. その他
・富士見町総合防災訓練について（総務課）

第7回 9月16日

1. 9月定例会追加議案の概要について（副町長）

2. 地方創生交付金事業及びまち・ひと・しごと・創生総合戦略の効果検証について（総務課）

3. 第6次富士見町総合計画住民アンケート結果について（総務課）

4. 野犬対応について（建設課）

5. 事業進捗状況について（総務課）

6. パノマリゾート経営状況[8月]について（総務課）

7. 新型コロナウイルス感染症対策関係経過報告（総務課）

8. その他
・八ヶ岳西麓地域共生会議第1回学習会（農業分野）の開催について（総務課）

議会を傍聴しませんか？

※会期中であれば傍聴席から傍聴可能
※入退場自由。役場4階へお越しください

定例会（予定）
12/1~木

一般質問（予定）
12/5日・6火

議会活動

富士見町議会期間 令和4年7月～9月

7月

4日 議会改革実行委員会 諏訪南行政事務組合議会臨時会

11日 諏訪湖浄化対策連絡協議会 民生委員推薦会

12日 議会広報編集委員会

13日 議会全員協議会

15日 議会臨時会 議会改革実行委員会

19日 諏訪市国道20号改修・バイパス建設促進期成同盟会総会

20日 議会全員協議会

29日 諏訪広域連合議会運営委員会 諏訪広域連合議会臨時会

8月

4日 臨時議会広報編集委員会

9日 議会改革実行委員会 臨時議会全員協議会（議員のみ）

17日 議会広報編集委員会

19日 議会全員協議会

23日 諏訪広域連合議会運営委員会

26日 富士見町戦没者追悼式

25日 議会運営委員会

29日 臨時議会広報編集委員会

9月

1日 9月定例会開会・上程・議案説明 議会改革実行委員会

2日 9月定例会質疑・委員会付託

5日 一般質問①

6日 一般質問②

7日 決算審査特別委員会①

8日 決算審査特別委員会②

9日 決算審査特別委員会③/臨時議会全員協議会（議員のみ）/社会文教所管事務調査

11日 第25回富士見高原詩のフォーラム

12日 常任委員会

13日 議会勉強会/臨時議会全員協議会（議員のみ）

15日 臨時議会全員協議会（議員のみ）

16日 議会全員協議会/議会運営委員会/確定議/臨時議会全員協議会（議員のみ）

21日 提言書の提出

22日 議会広報編集委員会/南諏訪衛生施設組合議会定例会

27日 諏訪広域連合議会運営委員会 諏訪広域連合議会定例会

28日 諏訪広域連合議会定例会

29日 諏訪南行政事務組合定例会

★新型コロナウイルス感染拡大を受け書面決議議長公務日程は除く